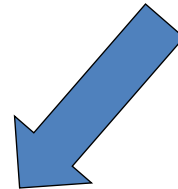
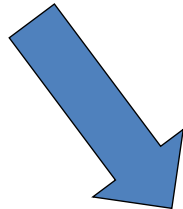


職員による自己評価

- A環境面  
○集団セラピーでは可能な範囲で人数を分けてスペースを確保している
- B児童への支援内容  
○個々の課題に合わせた目標を提案している
- C関係機関との連携  
○遠隔で開催された勉強会や連絡会に参加
- D保護者への説明責任・信頼関係  
△コロナ対策の為面談時間を縮小した
- E非常対応  
○年間2回の避難訓練を行った

保護者による評価

- A環境面  
△集団のスペースがせまい
- B児童への支援内容  
○ABAの専門性  
○細かく見ている
- C事業所からの情報発信  
○webセミナーを見ている  
○コロナの時期なので交流が無くてもよい  
△偏った情報提供
- D非常対応  
○感染者の連絡等迅速  
△避難訓練の実施の詳細が不明



事業所内での分析

- 【共通点】**
- ・ひとりひとりの課題に合わせた具体的な目標を立て、ご説明の時間を設けていく中でABAへのご理解も進んでいった
  - ・コロナ対策として交流や面談の縮小は仕方ない
- 【相違点】**
- ・部屋の広さに対する使用目的や人数が適切ではない
  - ・避難訓練のお知らせはあったがいつどんな風にやったのかわからない

## 分析・検討してみたて…

### 事業所の強み

- ・ 支援計画や指導内容が個別に細かく作られており、課題や対応がわかりやすい。
- ・ ABA の専門性が高い
- ・ 毎月の面談や質問への対応でアドバイスや助言がもらえる

### 事業所の改善点

- ・ 聞けば答えてもらえるが、知らせてもらえないことがあった
- ・ 予定の連絡はあるが結果の報告はなかった

### 事業所の改善への取り組み

- ・ サービスの公平性  
⇒聞かれた時にお答えし、対象の方全てにもれなくお伝えできていなかった部分があったことに気付いたので、その場でのお答えの充実だけでなく、よくある Q&A のような形で全体に周知できると良い
- ・ フィードバック  
⇒避難訓練など、イレギュラーな事についてのフィードバックは口頭でお伝えしていたが、できなかったときのことを伝えていなかった。市面でのフィードバックにも残して伝えていく

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

この度は事業所評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。すこしづつコロナウイルスの対策も緩和され、お出かけを楽しむ機会も増えてきました。この期間に習慣化した検温では、大人におでこを出しじっと待ってくれるお子さんや、「いつもとちがう～」と自分の平熱を意識してくれる方など、これまでと違う様子が見られるようになりました。今回のアンケートでも温かいお言葉が多く、ABA へのご興味やご理解をいただいたコメントもあり、大変ありがたく存じます。気になった点として「他の人は聞いたけど私は聞いていない」や「そういえばあれっていつやったんだろう…」と感じた方がいらっしまったことは大変残念で申し訳なく感じます。聞かれた時に聞かれたことに対応するだけでなく、皆さんに平等にサービスを提供できるよう、情報の開示や伝達についてもこれで大丈夫だろうと思わずに伝わっているかの確認まですることを習慣化できるように努めます。今後も専門性高く皆さんに安心してご利用いただけるよう精進してまいります。

事業所名 \_\_\_\_\_ 発達療育 レンテ  
担当者名 \_\_\_\_\_ 管理者 番場 綾子